

人口 男 3,383人(+1)
女 3,690人(+4)
計 7,073人(+5)
世帯数 1,816 (+3)
()は9月1日との比較

平成 6 年 10 月 19 日
発行 新潟県三島郡三島町役場
(0258) (代) 42-2221
印刷 長岡市 あかつき印刷

11月3日
文化の日
おまちしています

産 業まつり

会場 みしま中央会館

農林産物品評会、菊花展、商工会、ガス企業団等による出店特売市や展示会、さらに各協力関係団体のたくさんの催しが計画されています。

品評会への出品ご協力をお願いします。



み しま健康 歯ッピー展

会場 みしま中央会館

歯と歯ぐきの健康チェック
をしてみませんか!

- ①歯のクイズコーナー
～豪華景品あり～
- ②体験コーナー
・お口の中探検隊
・口臭チェック
- ③高齢者よい歯コンクール
- ④おやつ試食コーナー

他にもたくさんの
コーナーがあるよ

町 民駅伝大会

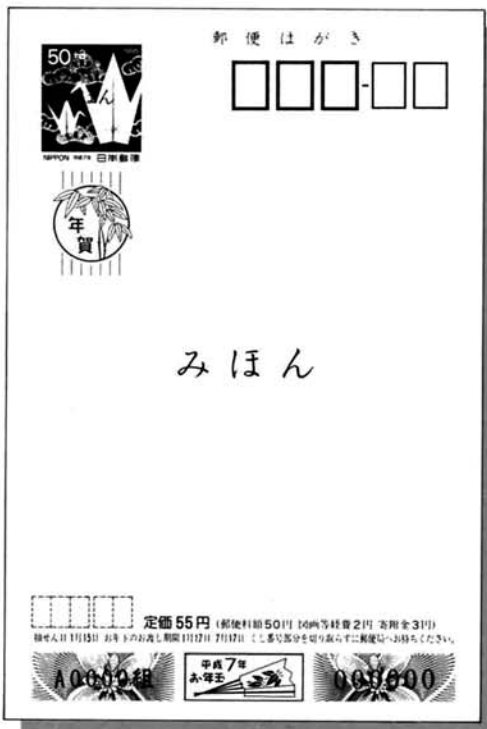
文化の日には恒例の「町民駅伝大会」が行われます。

みしま中央会館前を10時にスタート、ゴールは町体育館です。

今年も小学生が、上条一逆谷間を走ります。

力走する選手への熱い声援をお願いします。

新 発売 三島町オリジナル カラー 年賀はがき



みほん



三島まつりで行なわれる
「丸太早切り選手権大会」(8月16日)
新潟県三島郡三島町一
(さんとう・みしま)



三島町のアピール事業として、「丸太早切り選手権大会」「西山連峰登山マラソン大会」の写真入り年賀はがきを発売します。

この年賀はがきは、11月2日より脇野町・日吉両郵便局で発売開始となります。

三島町を広く知っていただくため、皆様のご利用をお願いします。発行枚数に限りがありますので、購入希望の方はお早めにお求めください。

編集後記

▼朝晩、めっきり涼しくなり、回りの山々が赤や黄の色をつける紅葉の季節となりました。今年の紅葉は夏の暑さで色づき具合が上々のようです。
晩秋に落葉樹の葉が色づく紅葉は、私たちの美意識に深い影響を与えてきました。
「紅葉に置けば紅の露」は、白い露も紅葉の上に宿ると赤く見えるように、置かれた環境によって外見が変わることの例えに使われます。また、「紅葉のような手」(幼児のかわいらしい掌)「紅葉を散らす」(顔を赤くすること)など、紅葉にまつわることわざもいろいろ。同じ内容をいうにしても、なんとなく美しく感じられます。
▼ところで、「もみじ」はどこからきた言葉なのでしょう。か。「もみ」は、紅葉色の染料用植物「紅花」を揉んで染めるところからきた言葉で、紅い無地の絹布は「紅絹」(もみ)と呼ばれました。「もみじ」も「もみいづる」や「もみづる」といった動詞とかかわりがあると考えられているのだそうです。

平成5年度決算

歳出(一般会計)は

41億7,067万円 (前年度比10.5%増)

特別会計決算額

国民健康保険

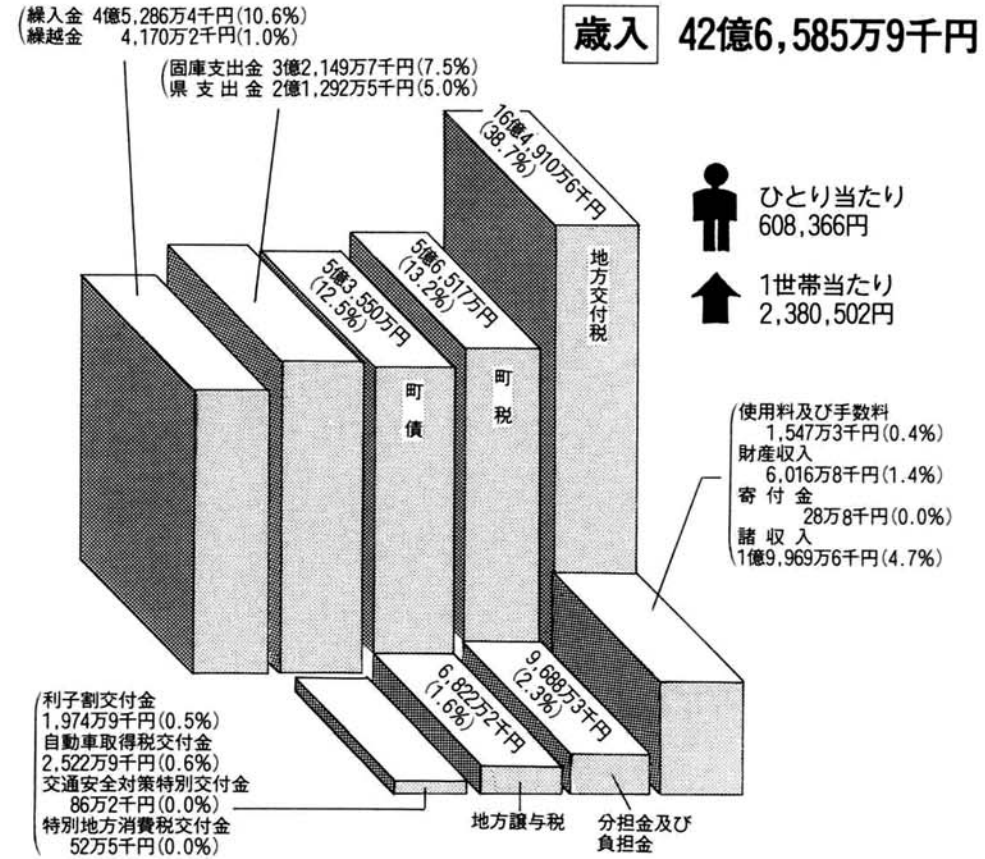
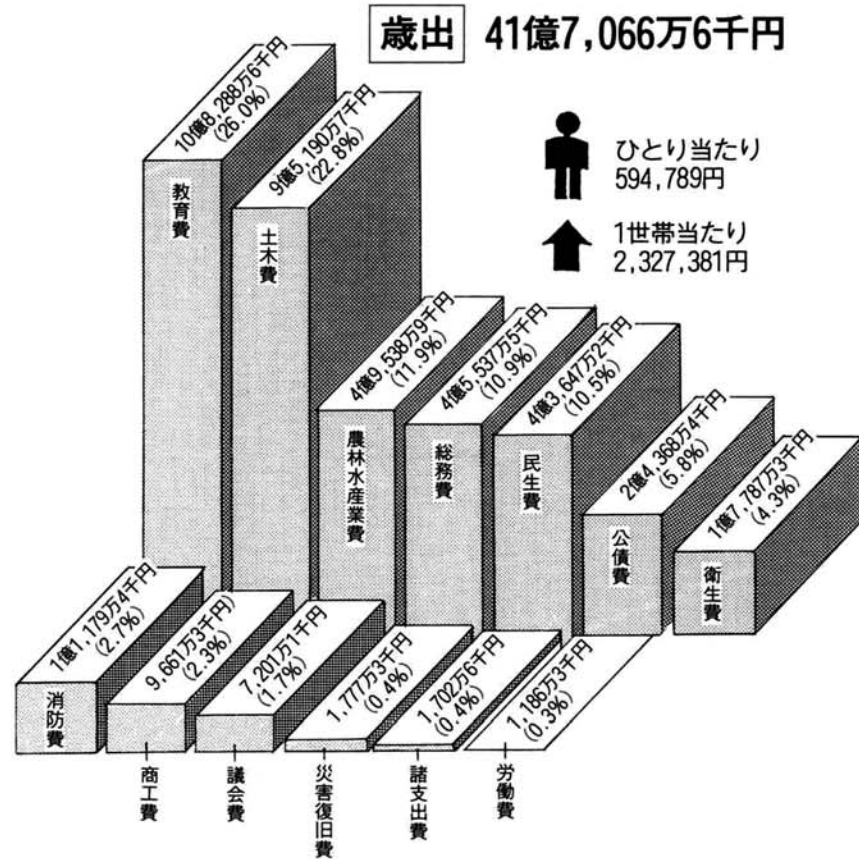
歳入	3億4,877万2千円
歳出	3億0,480万1千円
差引額	4,397万1千円

老人保健

歳入	6億0,291万2千円
歳出	5億6,813万2千円
差引額	3,478万円

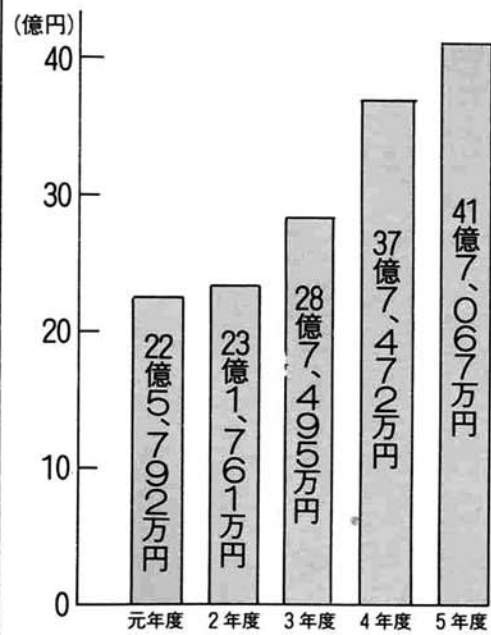
下水道事業

歳入	9億9,498万3千円
歳出	9億9,316万6千円
差引額	181万7千円



平成5年度の決算がまとまり、9月定例町議会で認定されました。一般会計の歳入総額は42億6,586万円(対前年度比10.6%増)、歳出総額は41億7,067万円(対前年度比10.5%増)となり、いずれも過去最高となりました。歳出における予算執行率は96.7%で、不用残は6,758万円となりました。この結果、歳入歳出差引額は9,519万円となり、この額から5,000万円を財政調整基金に積み立て、繰越明許費財源103万円を差し引いた残額4,416万円を6年度に繰り越しました。

一般会計決算額の推移



平成5年度に実施した主な事業は次ページのとおりです。

歳出

大事業の集中で初めて 40億円台を突破

歳出を科目別にみると、農村環境改善センター(みしま中央会館)、中条親林館の建設で、農林水産業費が対前年度比75.4%の増、老人福祉施設入所措置費の増により、民生費が29.2%増、日吉小学校舎改築、基金積立により、教育費が23.4%増となりました。本年度は前年度に引き続き大

型事業が集中し、歳出総額が初めて40億円を突破しました。当町では、今後さらに脇野町小学校の改築をはじめ、下水道事業の推進、大規模公園の整備など、大事業が計画されています。財政の状況は厳しい状況が続きますが、計画的な財政運営に徹し、公債管理にも注意して健全財政の維持に努めます。

歳入

個人町民税・固定資産税が 順調な伸び

町税は、総額5億6,517万円の収入があり、前年度に対して5.1%増となりました。税目別では、町民税個人分10.8%増、固定資産税7.4%増で、中央土地区画整理事業に伴う土地の譲渡及び課税標準の増による伸びが大きくなっており、法人町民税では、景気の低迷から21.7%減少しています。地方交付税は、収入総額16億4,911万円で、前年度より9,146万円(5.9%)の増となりました。増加した理由としては、日吉小学校校舎改築に伴う事業費補正分が1億2,928万円算入されたことによるものです。国、県支出金では、日吉小学校校舎改築工事で1億6,170万円、道路橋梁費補助金7,000万円、農村総合整備モデル事業補助金8,088万円、また平成5年度から措置権が町村に委譲された老人保護措置費負担金2,611万円などの収入があり、総額で5億3,442万円、前年度に対して46.4%増となりました。繰入金では、財政調整基金を1億円取りこずし不足財源に充当、減債基金754万円を公債費に充当、ふるさと基金2,800万円をマラソンロード、資料館建設に充当、地域総合整備基金1億5,000万円を庁舎周辺開発関連事業に充当、教育施設整備基金1億5,000万円を日吉小学校校舎改築事業に充当するため、総額4億3,554万円の基金取りこずしを行いました。町債では、日吉小学校校舎改築で1億8,290万円の借入れをはじめとして道路橋梁整備、農村環境改善センター・郷土資料館建設、マラソンロード整備、長岡地方拠点都市基金造成等で総額5億3,550万円の借入れを行いました。平成4年度、5年度と大型事業が集中し、財源を起債に依存するところが大きくなっています。

万一の場合にあせらず、騒がず。救急法の講習会。



将来ぼくは消防士……

にぎやかに消防まつり



庁舎の壁をかけ登る
与板郷消防署員



庁舎屋上から救護者をロープ
を使って降ろす



起震車で地震の揺れを体感

10月2日、役場庁舎、みしま中央会館の敷地内で、「消防まつり」がにぎやかに行われました。

このイベントは、消防団活動を理解をしていただき、防災意識を高めてもらうこと、日ごろ消防団活動に励む団員を支える家族の方々に慰労するため、町と消防団が共催で行ったものです。

当日は朝9時から、オープンセレモニーとして消防団員の公開訓練が行われ、団員の家族はもとより、一般の見物者も多数集まりました。

10時からは、与板郷消防署員によるビル火災救助訓練や車両火災救助訓練、心肺蘇生法（人工呼吸、心臓マッサージ）や消火器取扱の講習会など、消防ならではの催しが行われました。

なかでも、ビル火災想定訓練では、消防署員が役場庁舎をロープをつたい、かけ登ったり、庁舎屋上から斜めにロープを張り、救護者を乗せた担架を地上に降ろす救難訓練。危険な訓練を目の前にし、観衆はかたすをのんでいました。

お昼からは、中央会館駐車場でも、団員が調理した焼きそばや豚汁がふるまわれ、集まった人たちは、楽しい秋の一日を過ごしていました。

こんなことに

5年度の 主な成果

使いました

教育・文化施設の充実

教育施設整備として、日吉小学校の校舎改築を実施しました。

日吉小学校校舎は、鉄筋コンクリート造り3階建、延床面積2,692㎡で総事業費6億6,170万円を投入し、中庭を設け、各階には多目的スペースを配置し、さらに食堂（ランチルーム）を設けるなど近代的な校舎として完成しました。

郷土資料館は、平成4年度からの継続事業として農村環境改善センターとの合築形式で建設し、建物が完成。現在その内部の資料陳列等について検討しています。



■日吉小学校新校舎■
総事業費 6億6,170万円

庁舎周辺開発事業の推進

庁舎周辺の開発については、関係地権者による組合施行の土地区画整理事業に合わせ、幹線道路、公園の一部等の整備を行いました。

平成5年度の町施行事業は、中央区画内幹線道路4路線1、204m、道下地区幹線道路3路線261mの改良舗装並びに上水道配水池から区画地区内までの配水管工事を施工し、さらに街路灯、植樹、公園調査費等を含めて総額3億2,500万円を投入しました。

農村環境改善センターの建設と産業の振興

平成4年度から建設に着手した農村環境改善センターは、工事も順調に進み平成5年8月に完成しました。

この建物は、郷土資料館との合築で総床面積1,496㎡、事業費は全体で約4億8千万円を費して建設し、通称「みしま中央会館」として、みしま交流センターとともに町民の皆様から気楽に利用されています。

農業基盤の整備については、南部地区において21世紀型の県営ほ

福祉、保健の充実

高齢化社会を迎え、高齢者の在宅福祉施策を長期的に継続するため、地域福祉基金を5千万円増額し、1億5千万円としてこの果実で在宅ねたきり者介護手当（月額5,000円）の支給、心身障害者ハイヤー助成、母子父子入学等支度金就学援助費の支給を継続実施しました。

施設の整備では、在宅の虚弱老人等に対し通所または訪問によ



■農村環境改善センター■
郷土資料館との合築で「みしま中央会館」とネーミングされました。

生活関連施設の整備

町道の整備では中央区画地区内の幹線道路をはじめ、大津山手12号線（蓮脇線）の改良、北部平場14号線（中条線）の改良を継続実施し、道路新設改良費として対前年度比34.4%増の3億2,313万円を投入しました。

公共工事関係では、国道352号線中永トンネル掘削工事が着工され、国道403号線（長岡寺泊線）の下河根橋及びその周辺の改良工事、県道与板関原線の町中心部の街路事業を促進しました。

消防施設では、防火水槽2基（鳥越・新保地内）及び消火栓の増設（気比宮）と藤川地内にコミュニティ消防センターを1棟整備し、消防力の強化を図りました。



最優秀賞 井口友紀さんの作品

明るい家庭 「図画・標語」コンクール 入賞者決まる

入賞作品は11月3日から13日まで町体育館に展示

- 青少年育成三島町民会議主催の「明るい家庭図画コンクール」及び「明るい家庭標語コンクール」の入賞者が決まりました。
- このコンクールは、子どもたちの健全育成と非行防止を図るため行なっているもので、入賞作品は文化の日に町体育館で展示されます。
- 子供たちの目を通した「理想の家庭像」をぜひご覧ください。
- 明るい家庭図画
コンクール優秀作品
(小学1～3年生)**
- 1年
 - ▼日吉小 棚橋広亮、山田茂、稲垣美幸
 - ▼脇小 佐藤潤、小林佑樹、古山千絵
 - 2年
 - ▼日吉小 高橋毅至、結城和也、小方つばさ、小林すみれ
 - ▼脇小 安立伸一、元井洋平、中川健、河内健、酒井幸恵、川崎まなみ、佐藤達也、大久保航、近藤恵一、新保雅人、奈良場望、柳祥恵、原めぐみ
 - 3年
 - ▼日吉小 小方達矢、小林竜太、新保綾乃
 - ▼脇小 河内智宏、小林達矢、稲田浩明、永澤成紘、伊部春香、田口雪乃、塚田英恵、片桐直美、山田恵里香、小熊菜緒、関愛、古山千絵
- 明るい家庭の標語コンクール入賞者(中学生)**
- 最優秀賞 青柳なつ子(3年)
 - 優秀賞 山村優子(1年)、小林卓(1年)、安達なほ子(2年)、滝澤篤(2年)、新保由香里(3年)
 - 入選
 - ▼1年 野島亮、桜井丞、本村潤、小川幸恵、笠原ひろみ、岡本雅俊、柳和行、小川由梨、安立昌人、小方亜希、小林悟、大島信介
 - ▼2年 渡辺涼、難波吉宏、牧野敦子、五十嵐亜紀、棚橋美奈子、荒川克則、岡本裕、山村直子

広めよう
笑顔あふれる
いきいき三島

最優秀賞 青柳なつ子さん(三島中3年)の標語

▼3年 片桐大、羽倉朱里、池田絵里子、田中加奈子

第44回社会を明るくする運動コンクール

社会を明るくする運動の期間中、小中学生を対象に作文等コンテスト出展作品を募集したところ、日吉小学校6年生児童よりたくさんのポスターの応募があり、審査の結果、下記のように決定いたしました。

なお、最優秀賞作品は、新潟

保護観察所に推薦しました。

最優秀賞	井口 友紀
優秀賞	青柳早耶香
"	斎藤 悠
"	滝沢由貴子
"	谷川 沙織
"	山崎麻衣子
"	山田 友美

ふれあいと
対話が築く
明るい社会



芸能美術祭

第6回芸能美術祭(文化協会主催、教育委員会後援)が10月9日、10日、町体育館で盛大に開催されました。

美術祭には、絵画や書、写真など、丹精込められた美術作品約200点が展示。訪れた人の目を楽ませていました。

10日午後の「芸能祭」は、民謡、舞踊、コーラスなど、バラエティーに富んだ出し物が披露され、観衆から郷土の芸能人へ盛んな拍手が送られていました。



美と芸術 たっぷりと

足取りも軽く出発

ウォークラリー

秋晴れに恵まれた10月9日、26組、96人が参加して、第8回町民ウォークラリーが行われました。参加者は町体育館前を起点に各チェックポイントを巡り歩き、問題に頭をしばりながら全員が無事完歩。頭と体をリフレッシュした1日でした。結果はつぎのとおりです。

●家族の部

優勝 丸山チーム 2位 ケロッピーチーム
3位 どんぴょんチーム

●友だちの部

優勝 行け行けポンチョムキンチーム
2位 フェアリーチーム 3位 フレンドチーム

優勝した「丸山チーム」(家族の部)と「行け行けポンチョムキンチーム」(友だちの部)



新しい上条バス停は ログハウス風

老朽化した上条バス停留所を町で改築しました。

中部森林組合が施工した新しいバス停は、町産のスギがふんだんに使われたログハウス風の建物。

美しい山々に囲まれるなかで、一段と映えるバス停は、通りすがりの人たちの目をひいています。





いつまでも元気でね

町主催 敬老会

お年寄りの長寿をお祝いする町主催の敬老会が、9月15日、町体育館で行われました。
町内全域からかぞえ74歳以上のお年寄り342人が参加、元氣な姿をみせてくれました。
式では、まず河内町長が「これからも健康に注意して、明るい人生を過ごしてください」とあいさつ。続いて今年100歳を迎えられた岩倉ソヨさん（脇野町）、満95歳（該当者2人）の代表新保ギンさん（七日

市）、満88歳（米寿、該当者26人）、満77歳（該当者72人）の代表河内弘二さん（脇野町）に、長寿をたたえる感謝状と記念品が県及び町から贈られました。
式の後には、心尽くしの赤飯やまんじゅうに舌鼓を打つお年寄りを前に、黒崎町寿正芸能協会による手品と落語がアトラクションとして披露。和やかな雰囲気の中、目を細め顔をくしゃくしゃにしたお年寄りの笑顔が見られました。



半世紀ぶりの再会に笑み

東京都葛飾区堀切国民学校 集団疎開児童が来町

激化する太平洋戦争の戦禍を免れるため、昭和19年、堀切国民学校から脇野町国民学校に疎開してきた元児童20人がこのほど来町。教室で共に机を並べて勉強にいらした同級生と町共催による交流会が8日、中央会館で行われました。
この交流会は、終戦から数えて50年目の節目を迎え、三島町、与板町、出雲崎

町の3町合同記念行事（8日・与板町町民体育館）で行われたことを受け、開催されたものです。
交流会には、当時疎開児童を快く受け入れた寮主や、寮母らも招待され、参加者は苦難の時代を過ごした旧友との半世紀ぶりの再会を喜び、幼少のころの思い出話を花を咲かせていました。



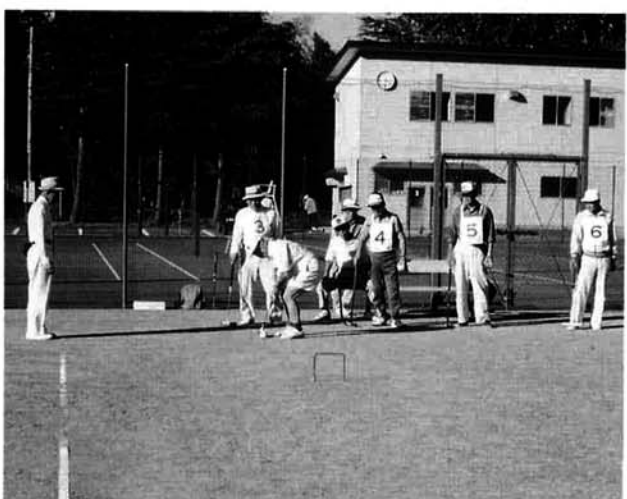
脇小校舎屋上から町の景色を眺める元疎開児童のみなさん

軽やかなスティックさばき

町長杯争奪ゲートボール大会

町長杯争奪ゲートボール大会が、9月29日、スポーツ広場で行われました。
ゲートボールは、おじいちゃん、おばあちゃんの間で最も盛んなスポーツ。選手は楽しみながらも真剣な眼差しでスティックを操っていました。
大会には町内の各集落から24

チームが参加。まず、4ブロックに分かれそれぞれ総当たりによる予選を行い、1位、2位となったチームがトーナメント方式で決勝戦を行いました。
結果は次のとおりです。
優勝 鳥越3チーム
準優勝 鳥越1チーム
第3位 気比宮Aチーム



マメ三四郎・マメ剣士ガンバル

与板地区柔剣道大会

与板地区柔剣道大会が、9月25日、寺泊高校を会場に開催され、三島町スポーツ少年団の柔道クラブ、剣道クラブの子どもたちが大活躍しました。
柔道団体戦
小学校高学年の部 3位
中学生の部 2位
柔道個人戦
稲垣 純一（日吉小6年） 3位
本村 陽昌（脇小6年） 3位

大島 真之（脇小3年） 3位
田中 雄一（中学1年） 3位
桜井 丞（中学1年） 3位
剣道団体戦
小学校高学年の部 3位
中学生の部 3位
剣道個人戦
小坂 幸三（日吉小5年） 優勝
河内 貴子（脇小5年） 3位
大桃 健志（高校1年） 優勝

俳句

夜更けての十五夜花火肌にしむ 結城 老松
薩摩羊今年の味は八里半 名塚 清一
虫の声はるかにあれば月涼し 原 游子
炎昼の村に人影忽と消え 中村 遊雲
再建と墓に刻せり秋彼岸 大滝 蒼風
新涼の大極拳に氣を感じず 安達 南風
千害の稲刈り終へし田に立ちぬ 難波 千代女
石一つ拾ふ岸辺の秋思かな 遠藤 枯骨
落ちる陽のことさら大花芒 木戸 忠津
ひしめきて陰まだ持たぬ貝割菜 丸山 義広
秋茄子の手を染めるほど艶めきて 小林 守門
掌中の初穂重たく薫りけり 遠藤 カズ
足音にちろろはたつと鳴き止みぬ 小林 終子
湯の町の小学校の秋桜 棚橋 比呂志
妻の手の針先光り涼新た 桜井 草子

短歌

鮮やかな婚姻色に身を染めてイトウ
寄り添ふ清き流れに 田口 俊夫
波頭寄せては岸にしぶき上ぐ晩秋の
海ひとり見て佇つ 小林 三郎



広報カレンダー

10/20	木	新潟県民福祉大会 リハビリ 13:00~ みしま園
21	金	ふるさと講座〈史跡巡り〉(8:00~) 奥只見方面
22	土	国際デザインフェア94 ハイブ長岡
23	日	
24	月	ミニゴルフコンペ(10:00~)柏崎シーサイドゴルフクラブ ぬくみ会研修会 10:00~ 出雲崎中央公民館
25	火	婦人学級〈社会見学〉(8:00~) 塩沢町方面 心配ごと相談 三古郡老連スポーツ大会
26	水	
27	木	リハビリ 13:00~ みしま園 9人制バレーボール審判講習会 19:30~ 町体
28	金	ふるさと講座 19:30~ 交流センター
29	土	
30	日	町長杯争奪秋季野球大会 8:00~ スポーツ広場
31	月	
11/1	火	心配ごと相談
2	水	婦人学級〈夜の部〉(19:30~) 交流センター
3	木	第23回町民駅伝大会 10:00~ 中央会館前スタート 産業まつり・みしま健康歯ッピー展 文化の日
4	金	
5	土	全国三島市町村交流会(愛媛県伊予三島市)
6	日	スポーツ広場ネット外し 14:00~ スポーツ広場 近郷親善婦人バレーボール大会 8:30~ 北銀体育館 全国三島市町村フェア(愛媛県伊予三島市)
7	月	
8	火	心配ごと相談
9	水	
10	木	リハビリ 13:00 みしま園 婦人学級〈昼の部〉(13:30~) 中央会館
11	金	ふるさと講座 19:30~ 交流センター
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	中学生オーケストラ鑑賞教室 13:30~ 長岡市立劇場 心配ごと相談
16	水	
17	木	リハビリ 13:00~ みしま園 婦人学級〈夜の部〉(19:30~) 交流センター
18	金	高齢者リハビリ 9:00~ 保健センター
19	土	首都圏みしま会懇談会 湯沢町

予防接種法が一部改正

予防接種法の一部を改正する法律が、平成6年10月1日から施行されました。予防接種を受けることは、これまで法律で義務付けられていたものですが、今後は受ける側が予防接種について正しく理解したうえで受ける「努力義務」に変わります。予防接種をするかどうかは、予防接種を受ける側が医師の判断を受けたうえで判断し、責任を負うと意味合いが強くなります。

今回の改正により、町で実施する予防接種は以下のようにになりました。

ポリオ、麻しん、風しん、三種混合、二種混合、日本脳炎、BCG

なお、インフルエンザは予防接種疾病対象から除外されましたので、町では実施しません。

また、予診(問診)を充実し、事故を起こさないようにするため、「問診票」の一部が変わったほか、接種対象年齢も変更となりました。

対象者には個別に連絡します。

保健行事の お知らせ



対象	内容	日時	会場
H 6.3 ~ 6.5 月 出生児	乳児健診	10月24日(月)受付 13:15~13:45	保健センター
H 6.1 ~ 6.2 月 出生児	乳児相談(9~10か月)	11月16日(水)受付 9:00~9:30	保健センター
H 6.7 ~ 6.8 月 出生児	乳児相談(3~4か月)		保健センター
乳児相談は、健診前の赤ちゃんの発達チェックをしますのでおいで下さい。特に3~4ヵ月乳児相談対象の方は、小児ガン(神経芽細胞腫)検査について詳しい説明と検査セットと医療機関での乳児健診無料券をお渡ししますので、必ずおいで下さい。			
H 6.1 ~ 6.6 月 出生児	予防接種 ツベルクリン反応	10月26日(水) 14:00~15:00	保健センター
H 6.1 ~ 6.6 月 出生児	予防接種 ツベルクリン反応判定・BCG	10月28日(金) 14:00~15:00	保健センター
H 4.4 ~ 4.9 月 出生児	予防接種 三種混合 I期2回目	10月27日(木) 14:00~15:00	保健センター
※H 3.4~3.9月生のお子さんは、三種混合II期の接種日が10月27日となっていましたが、12月6日に変更になります			



お知らせ

照会は電話で

三島町役場 42-2221(代)
ガス企業団 42-2671
水道企業団 72-2259
消防斉場組合 72-2572

火事・救急 119

計量法が変わりました

取引又は証明に使用する「はかり」は、原則として都道府県知事が行う検定に合格した「はかり」でなければなりません。今回計量法が変わり、新たに「電気式はかり」が定期検査の対象となりました。

現在、検定証印が付されていない「電気式はかり」を取引・証明に使用しておられる方は、平成6年10月31日までに電話にて新潟県計量検定所までご連絡ください。

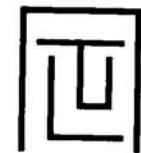
係員がお伺いし、届出済証を貼付いたします。届出済証が付されていないと平成6年11月1日以降、取引・証明に使用できません。

なお、手数料は一切かかりません。

連絡先
〒955 三条市興野1丁目1

13番45号

新潟県計量検定所
☎0256-3612243



検定証印

この検定証印が付されていない「電気式はかり」は平成6年11月1日以降届出済証がないと取引・証明に使用できません。

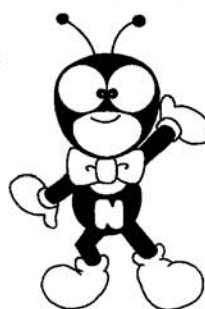
※詳しいことは産業課まで

税務相談

所得税、相続税、贈与税など国税に関する相談がありましたら、お気軽においでください。

とき 11月7日(月)
午前10時から午後3時まで

国民年金コーナー



申請、問い合わせは
住民課福祉係へ

国民年金基金に 加入しませんか

サラリーマンの方は月額20~25万円程度の年金となっておりますが、自営業者の皆様は国民年金(老齢基礎年金)は、ご夫婦で12万円程度となっております。

ところ みしま中央会館
担当者 関東信越国税局税務相談室長岡分室 相談官

ひとり親家庭等 医療費助成事業

ひとり親家庭等の方の医療費の本人負担分を助成する制度です。

母子・父子家庭の父母と児童(18歳未満、障害児は20歳未満)又は、父母のない児童を養育している方とその児童が対象となります。

問い合わせは、住民課福祉係
納めて受けよう国民年金

自営業者の皆様には、新たに国民年金基金に加入することにより必要な年金を上積みすることが出来ます。

受け取る年金、支払う掛金の 両方に税法上の優遇措置

受け取る年金には「公的年金等控除」が適用されます。また、掛金も全額「社会保険料控除」の対象となり、所得控除が受けられます。

ガス安全使用 強調運動について

平成6年度ガス安全使用強調運動を、9月1日から11月30日まで3か月間にわたり、資源エネルギー庁の後援のもとに全国一斉に実施中です。

本強調運動は、需要家の皆様に正しい使い方を知っていただき、各種安全設備機器の普及促進を図ることにより、ガス事故の発生を未然に防止することを目的としています。

《ガス使用上の注意事項》
ガスを使う時は
換気に注意を

①小型の湯沸器等を使用する場合には、換気に十分な注意が必要

②浴室内設置のCF式風呂釜を使用の際は、給排気を正しく行いましょう。

強調運動期間中にガス企業団では、高齢者世帯、集合住宅、一人暮らし老人世帯のガス器具の点検及び周知、小型湯沸器(不完全燃焼防止装置付きでないもの)、浴室内CF式風呂釜の点検と周知パンフレットの手渡しを予定しています。

ガス漏れにお気づき になったら...

①ガスの元栓を閉め、窓や戸を開け放し、すぐガス企業団に連絡してください。
●あなたのお名前、住所、電話番号
●ガス漏れの場所、室内か室外か

②火気は絶対に使わず、電気のスイッチにも手を触れないようにしてください。
◎夜中でもすぐに連絡を!

☎42-2671